

葛城市

はじめるネット

第5号
2018年1月

『葛城市はじめるネット』

パソコン・
スマホ両対応<https://www.hajimerunet.com>

発行 吉村はじめと始める会

「一目瞭然」 はじめました

皆様のご支援をいただき、昨年11月から葛城市議会議員活動を行っている吉村はじめです。

議員になって初めての12月の第4回定例会では、「恥をかくなら早いうち」と、市民目線で一般質問を行いました。その際、インターネット中継をご覧の皆様にも内容がわかりやすいようにとパネルを作成したところ、市職員の方から「当議会では初の試みではないか」との言葉をいただきました。

これからも阿古市長はじめ市職員の皆様、先輩議員および同世代議員の皆様、地域役員はじめ市民の皆様のご指導を仰ぎながら、「前に進む」葛城市政実現のために精一杯、頑張ります。

「尺土駅東側部分の道路改良工事」と 「疋田橋橋梁拡幅工事」が3月末完了^{予定}

いずれも道幅が狭く、車の行き違いなどでストレスを感じていた所です。私も一市民として「通行の安全確保のために」工事の早期実現を願っていました。これまで尽力されてきた関係各位に敬意を表します。
(※疋田橋は太田川にかかる橋で、場所は正光寺のすぐ前)



元日生まれの葛城市民 吉村はじめ

出身 昭和43年1月1日、葛城市生まれ
学歴 新庄北小、新庄中、畠傍高、立命館大文学部卒
経歴 図書館司書(公務員)、出版社勤務を経て、
金壽堂出版有限会社を創業し、代表取締役。
平成29年11月から葛城市議会議員。

吉村はじめは

「是々非々」の姿勢で活動しています。

しがらみのない政治

市民目線の政治

子どもたちが胸はれる葛城市

志を同じくする議員の皆様と力を合わせて、
その実現に努めてまいります。

12月議会、吉村はじめの一般質問は2本立て!

今回の一般質問では、「市民目線」を冒頭にかかげて臨みました。これからも、市民の実感に寄り添っていること、丁寧でわかりやすいことを意識して、情報発信を行ってまいります。

尺土駅周辺の整備について

【質問要旨】

- ①現時点での進捗状況は?
- ②尺土駅東側の工事にかかるうかわの川沿いの道の安全確保は?
- ③尺土駅前の東西軸と交わる南北軸の道路の課題について。とくに以前から計画があった弁之庄・木戸線の現状は?
- ④尺土駅南出口のエレベータ設置工事を先行できないか?
- ⑤尺土駅を中心とした葛城市全体のまちづくりの見通しについて、市長の考えは?



新町周辺スポーツゾーン整備と今後の運営について

【質問要旨】

- ①現状と今後の方向性については?
- ②新庄第1健民運動場と新町公園球技場の芝生の張り替えについての見通しは?
- ③芝生維持のための使用有料化など今後の運用については?
- ④老朽化した施設の改修や新規トイレの設置などの計画は?

政策4 新町公園球技場を人工芝に

新町

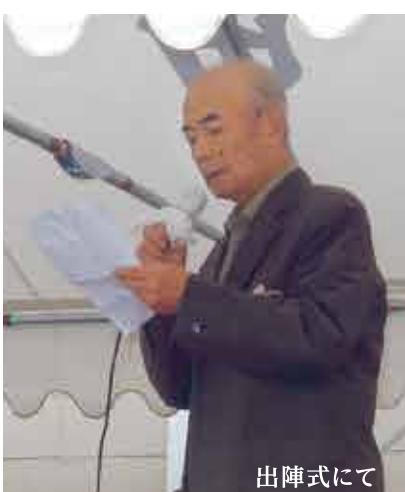
考慮中

一般質問の準備中、人工芝にもデメリットがあることがわかり、以前掲げた政策については考慮しているところです。



質問の詳細と答弁はWeb版はじめるネットで

※葛城市公式サイト・葛城市議会「平成29年第4回葛城市議会定例会会議録」
(第3日目)ページ(議会事務局作成)にリンクします。



出陣式にて

今月2日、私の叔父であり「吉村はじめと始める会」後援会長の吉村治彦が闘病の末、亡くなりました(享年78歳)。叔父は、生涯教師として教壇に立ち続け、後進の育成に全力で取り組み、多くの人材を世に送り出しました。甥の私も高校生時代、学級副担任であった叔父の指導を受けました。

今から思えば死のわずか2か月余り前、昨年10月15日の私の出陣式では、叔父は立つこともままならない状態でした。しかし、後援会長としての責任感から断固として代読を拒否し、渾身の力をふりしぶって介助なしで登壇。有権者の皆様に直接挨拶いたしました。その姿は、さながら生涯教育者としての信念を貫いた、教え子に送る最後の教壇のようでもありました。

皆様の、生前の叔父へのご厚情に心よりお礼申し上げます。

葛城市議会議員 吉村はじめ